

第65回日本新生児成育医学会・学術集会のご案内

『北の大地で新生児医学・医療の未来を語ろう』

1. 会 期：2021年（令和3年）5月7日（金）～9日（日）

《リアルタイム配信》

- 第1日 午前 委員会主催プログラム1
午後 シンポジウム1、シンポジウム2、委員会主催プログラム2
- 第2日 午前 委員会主催プログラム3、シンポジウム3
午後 委員会主催プログラム4、シンポジウム4、公開教育セミナー
- 第3日 午前 合同シンポジウム1、シンポジウム5
午後 委員会主催プログラム5、合同シンポジウム2

※上記のプログラムは、後日オンデマンド配信も行います。

《オンデマンド配信のみ》

特別講演、招請講演1～3、アトムメディカル株式会社 スポンサー招請講演、会長講演、合同招請講演、教育講演1～4、教育セッション、市民公開講座、学会賞受賞記念講演、佐多フェローシップキングスカレッジプログラム留学報告、一般演題（口演／ポスター）、English e-poster

2. 参加登録

1) 参加費

区分	参加費
会 員	16,000 円
非会員	20,000 円
医師・看護師以外の医療従事者	6,000 円
医学部学生・初期研修医	無料
若手新生児科医 フェローシップ採用者	

2) 参加登録期間

2021年3月31日（水）～5月31日（月）12：00

3) 参加登録の区分について

1. 会 員：日本新生児成育医学会に入会しており、年会費のお支払いが完了している方。

非会員：日本新生児成育医学会に未入会の方、もしくは年会費未納の方となりますので、事前にご確認のうえ参加登録を行ってください。また、入会手続き中の方は入会手続き完了後、参加登録を行ってください。

入会予定の方はお早めの手続きをお願いいたします。入会手続きについては日本新生児成育医学会事務局にお問い合わせください。

公益財団法人日本新生児成育医学会 ホームページ <http://jsnhd.or.jp/>

医師・看護師以外の医療従事者：参加登録の際、証明書をダウンロードして必要事項をご記入のうえ、アップロードしてください。

医学部学生・初期研修医：参加登録の際、それぞれの証明書をダウンロードして必要事項をご記入のうえ、アップロードしてください。

2. 参加登録のみでは日本新生児成育医学会への入会とはなりませんので、ご注意ください。

3. 周産期専門医研修単位

本学術集会参加により専門医資格認定試験受験用（5単位）と専門医資格更新認定試験受験用（5単位）の研修単位を取得できます。

4. 日本専門医機構共通講習

1) 専門医共通講習について

1. 単位を取得するためには以下の要件を満たす必要があります。
 - リアルタイム配信もしくはオンデマンド配信で各講演をすべて聴講すること。すべて聴講したかは視聴ログで確認を行います。
 - 聴講後、設問に回答して80%以上正解すること。80%以上正解するまで繰り返し回答が可能です。なお、受講証明書は、各自ダウンロードのうえご利用ください。
2. 単位を取得できる動画の閲覧期間は、5月14日（金）23:59までとなります。詳細は本学術集会ホームページをご確認ください。
3. 本学術集会で取得できる専門医共通講習の単位は、上限3単位となります。
4. 単位付与対象一覧

《リアルタイム配信》

- 5月8日（土）

13:15～15:15	医療倫理講習会	2単位	委員会主催プログラム4 「倫理コンサルテーションを理解しよう」 座長：福原 里恵（県立広島病院新生児科） 飛弾麻里子（慶應義塾大学医学部小児科学教室） 演者：竹下 啓（東海大学医学部基盤診療学系医療倫理学領域） 野崎 昌俊（大阪母子医療センター新生児科） 佐藤 恵子（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻） 加部 一彦（埼玉医科大学総合医療センター新生児科）
-------------	---------	-----	---

- 5月9日（日）

9:00～11:00	医療倫理講習会	2単位	合同シンポジウム1「多職種連携で支える医療的ケア児の未来」 座長：鍋谷まこと（淀川キリスト教病院小児科） 樽見あずさ（社会医療法人母恋天使病院 NICU） 演者：川村健太郎（医療法人稲生会生涯医療クリニックさっぽろ） 守谷予史季（北海道大学病院 NICU・GCU ナースセンター） 杉本 由佳（北海道大学病院地域医療連携福祉センター） 横川ゆかり（札幌市保健所健康企画課） 松木 由理（医療法人稲生会）
------------	---------	-----	--

※上記のプログラムは、後日オンデマンド配信も行います。

《オンデマンド配信》

感染対策講習会	1単位	教育講演1「NICUにおける薬剤耐性菌の制御」 演者：石黒 信久（北海道大学病院感染制御部）
医療安全講習会	1単位	教育講演3「医療安全と添付文書」 演者：猪谷 泰史（神奈川県立こども医療センター新生児科）

5. 小児科専門医更新単位（申請中）

1) 小児科領域講習について

1. 単位を取得するためには以下の要件を満たすことが必要です。

- リアルタイム配信もしくはオンデマンド配信で各講演をすべて聴講すること。すべて聴講したことは視聴ログで確認を行います。
- 聴講後、設問に回答して80%以上正解すること。80%以上正解するまで繰り返し回答が可能です。なお、受講証明書は、各自ダウンロードのうえご利用ください。

2. 単位付与対象一覧

《リアルタイム配信》

• 5月7日（金）

13：20～14：50	1単位	シンポジウム1「新生児栄養管理の未来」 座長：水野 克己（昭和大学医学部小児科学講座） 宮田 昌史（藤田医科大学医学部小児科学） 演者：水野 克己（昭和大学医学部小児科学講座） 堀田 将志（大阪母子医療センター新生児科） 和田 友香（国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター新生児科） 櫻井基一郎（千葉市立海浜病院新生児科） 中野 有也（昭和大学医学部小児科学講座）
15：00～16：30	1単位	シンポジウム2「未熟児動脈管開存症診療の未来」 座長：豊島 勝昭（神奈川県立こども医療センター新生児科） 増谷 聡（埼玉医科大学総合医療センター小児循環器部門） 演者：増谷 聡（埼玉医科大学総合医療センター小児循環器部門） 諫山 哲哉（国立成育医療研究センター新生児科） 西田 剛士（苫小牧市立病院小児科） 杉山 央（聖隷浜松病院小児循環器科） 豊島 勝昭（神奈川県立こども医療センター新生児科）

• 5月8日（土）

10：35～12：05	1単位	シンポジウム3「新生児疾患に対する再生医療の未来」 座長：佐藤 義朗（名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター新生児部門） 辻 雅弘（京都女子大学家政学部食物栄養学科） 演者：Won Soon Park（Department of Pediatrics, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea） Chung-Ming Chen（Department of Pediatrics, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University Hospital, Taipei, Taiwan） 大西 聡（大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学） 佐藤 義朗（名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター新生児部門）
-------------	-----	--

15:20～16:50	1単位	シンポジウム4「新生児呼吸管理の未来—慢性肺疾患のこれから—」 座長：山田 洋輔（東京女子医科大学東医療センター新生児科） 小田 新（長野県立こども病院新生児科） 演者：小田 新（長野県立こども病院新生児科） 小川 亮（長野県立こども病院新生児科） 菅波 佑介（東京医科大学小児科・思春期科学分野） 山田 洋輔（東京女子医科大学東医療センター新生児科）
-------------	-----	--

• 5月9日（日）

15:00～17:00	1単位	合同シンポジウム2「未来のNICUをデザインする」 座長：杉浦 弘（聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター新生児科） 石原 千詠（鹿児島市立病院新生児内科） 演者：清水 正樹（埼玉県立小児医療センター総合周産期母子医療センター） 齋藤 朋子（神奈川県立こども医療センター新生児科） 松本 貴子（聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター NICU） 佐々木理恵（鹿児島市立病院看護部）
-------------	-----	--

※上記のプログラムは、後日オンデマンド配信も行います。

《オンデマンド配信》

1単位	教育講演2「MRIによる胎児診断：胸腹部疾患を中心に」 演者：加藤 扶美（北海道大学病院放射線診断科）
1単位	教育セッション「希有疾患サーベイランス」 座長：長 和俊（北海道大学病院周産母子センター） 演者：高橋 尚人（東京大学医学部附属病院小児・新生児集中治療部） 森岡 一朗（日本大学医学部小児科学系小児科学分野） 難波 文彦（埼玉医科大学総合医療センター小児科） 藤岡 一路（神戸大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター小児科）

6. 産婦人科専門医更新単位

- 1) 日本産科婦人科学会会員の方は、本学術集会参加（参加費の支払い+何らかのコンテンツ閲覧）により専門医単位を取得できます。
- 2) 産婦人科領域講習について
 1. 単位を取得するためには以下の要件を満たすことが必要です。
 - リアルタイム配信もしくはオンデマンド配信で各講演をすべて聴講すること。すべて聴講したことは視聴ログで確認を行います。
 - 聴講後、設問に回答して80%以上正解すること。80%以上正解するまで繰り返し回答が可能です。
 2. 受講証明書は発行いたしません。視聴ログと設問の回答結果をもって単位が付与されますので、単位を希望される場合は、参加登録時に日本産科婦人科学会の会員番号をご入力ください。
 3. 単位を取得できる動画の閲覧期間は、5月14日（金）23:59までとなります。詳細は本学術集会ホームページをご確認ください。
 4. 本学術集会で取得できる産婦人科領域講習の単位は、上限3単位となります。

5. 単位付与対象一覧

《リアルタイム配信》

• 5月7日（金）

13:20～14:50	1単位	<p>シンポジウム1「新生児栄養管理の未来」</p> <p>座長：水野 克己（昭和大学医学部小児科学講座） 宮田 昌史（藤田医科大学医学部小児科学）</p> <p>演者：水野 克己（昭和大学医学部小児科学講座） 堀田 将志（大阪母子医療センター新生児科） 和田 友香（国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター新生児科） 櫻井基一郎（千葉市立海浜病院新生児科） 中野 有也（昭和大学医学部小児科学講座）</p>
15:00～16:30	1単位	<p>シンポジウム2「未熟児動脈管開存症診療の未来」</p> <p>座長：豊島 勝昭（神奈川県立こども医療センター新生児科） 増谷 聡（埼玉医科大学総合医療センター小児循環器部門）</p> <p>演者：増谷 聡（埼玉医科大学総合医療センター小児循環器部門） 諫山 哲哉（国立成育医療研究センター新生児科） 西田 剛士（苫小牧市立病院小児科） 杉山 央（聖隷浜松病院小児循環器科） 豊島 勝昭（神奈川県立こども医療センター新生児科）</p>

• 5月8日（土）

10:35～12:05	1単位	<p>シンポジウム3「新生児疾患に対する再生医療の未来」</p> <p>座長：佐藤 義朗（名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター新生児部門） 辻 雅弘（京都女子大学家政学部食物栄養学科）</p> <p>演者：Won Soon Park（Department of Pediatrics, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea） Chung-Ming Chen（Department of Pediatrics, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University Hospital, Taipei, Taiwan） 大西 聡（大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学） 佐藤 義朗（名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター新生児部門）</p>
-------------	-----	---

・5月9日(日)

11:10～12:40	1単位	シンポジウム5「新生児医療×臨床工学の未来を語ろう」 座長：須賀 里香（埼玉医科大学総合医療センター臨床工学部） 網塚 貴介（青森県立中央病院） 演者：諫山 哲哉（国立成育医療研究センター新生児科） 渡邊 一茂（聖隷浜松病院臨床工学室） 小瀧 崇行（東京女子医科大学東医療センター臨床工学部） 須賀 里香（埼玉医科大学総合医療センター臨床工学部）
15:00～17:00	2単位	合同シンポジウム2「未来のNICUをデザインする」 座長：杉浦 弘（聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター新生児科） 石原 千詠（鹿児島市立病院新生児内科） 演者：清水 正樹（埼玉県立小児医療センター総合周産期母子医療センター） 齋藤 朋子（神奈川県立こども医療センター新生児科） 松本 貴子（聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター NICU） 佐々木理恵（鹿児島市立病院看護部）

※上記のプログラムは、後日オンデマンド配信も行います。

《オンデマンド配信》

1単位	教育講演2「MRIによる胎児診断：胸腹部疾患を中心に」 演者：加藤 扶美（北海道大学病院放射線診断科）
2単位	教育セッション「希有疾患サーベイランス」 座長：長 和俊（北海道大学病院周産母子センター） 演者：高橋 尚人（東京大学医学部附属病院小児・新生児集中治療部） 森岡 一郎（日本大学医学部小児科学系小児科学分野） 難波 文彦（埼玉医科大学総合医療センター小児科） 藤岡 一路（神戸大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター小児科）

7. 小児神経専門医研修単位

本学術集会参加により小児神経専門医研修単位（出席：2単位、発表（筆頭）：3単位、発表（連名）：1単位）を取得できます。

8. リアルタイム配信セッション座長・発表者の皆様へ

1) リアルタイム配信セッション概要

1. セッションはWeb会議システム「Zoom」を利用し、リアルタイム配信で行います。セッション日時は本学術集会ホームページ「プログラム」ページをご覧ください。
2. リアルタイム配信プログラムは、後日オンデマンド配信も行います。

2) 事前準備

1. 学会員の座長・演者は、本学術集会の参加登録を行ってください。Web配信ログイン用のパスワードを発行いたします。
2. インターネット環境の準備と設定を行ってください。有線LAN接続を強く推奨いたします。メーカーサポート中のOS、最新のブラウザ以外では正常に作動しないことがありますのでご注意ください。またインターネット環境が安定して利用できる場所であればご自身のPCを使用し、任意の場所からご

参加いただけますが、静かで雑音が入らない環境をお選びください。

3. PC の設定

- マイク・スピーカー

事前に Zoom の「オーディオ設定」でマイクとスピーカーをテストし、音量を確認してください。Zoom の音量の他に、PC 本体の音量設定も確認してください。マイクは外部マスクが推奨です。

- Web カメラ

発表・質疑応答・総合討論の際、PC 内臓の Web カメラまたは外付けの Web カメラでご自身の映像を参加者（視聴者）に配信いたします。Web カメラのご用意をお願いいたします。

4. 使用する PC に、Web 会議システム「Zoom」をインストールし、アカウントを取得してください。

Zoom は Windows と Mac に対応しています。サポートされている OS のバージョンを確認してください。詳細は Web 会議システム「Zoom」公式ホームページの「Zoom ヘルプセンター>初めに>デスクトップ」をご参照ください。

アカウント取得後、マイプロフィールの氏名を参加登録時と同様の氏名（漢字）（例：山田太郎）に変更してください。なお、「Zoom」アプリケーションは頻繁に更新されていますので、必ず最新版をインストールしてください。

※インストールおよびアカウント取得は無料です。

3) セッション中の注意事項

1. 発言する時以外は音声をミュートにしてください。
2. 質疑応答などで発言する際は、音声のミュートを解除し、発言終了後はミュートに切り換えてください。
3. チャット機能は、座長・演者のみが使用可能です。
4. 発表・質疑応答・総合討論の際は、Web カメラを ON にしてください。
5. セッション中に接続が不安定になった場合、主催者側から一旦接続を切断させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

9. オンデマンド配信セッション発表者の皆様へ

- 1) 事前にご登録いただいた発表データをオンデマンド配信期間：5月7日～5月31日に配信いたします。
- 2) 以下の場合は発表扱いとなりませんのでご注意ください。
 - 登録期間内に発表データの登録がない場合
 - 本学術集会の参加登録がない場合
- 3) 学術集会期間中、決まった時間に PC の前で待機していただく必要はございません。
- 4) オンデマンド配信期間中、参加者からテキスト形式で質問を受け付けます。参加者から質問が投稿されるとメールで通知が届きますのでご確認ください。質疑応答の詳細については、別途ご案内させていただきます。

10. 利益相反状態（COI）の開示について

本学術集会で発表を行う場合、筆頭演者および研究責任者は、発表演題に関する利益相反状態の開示が必要です。演題登録時に利益相反状態の有無について申告いただいておりますが、発表データの中であらためて利益相反状態の開示をお願いいたします。口演発表者はスライドの最初に、ポスター発表者は、演題名・所属・演者名の下段に記載してください。

利益相反状態の開示方法につきましては、本学術集会ホームページをご参照いただき、開示スライド様式をダウンロードしてご使用ください。

※第 65 回日本新生児成育医学会・学術集会 <http://www.congre.co.jp/jsnhd2020/coi/index.html>

11. Web 企業展示

2021年5月7日（金）～9日（日）（一部の展示は事後配信を行います）

第65回日本新生児成育医学会・学術集会 オンライン学術集会ページ内でWeb企業展示特設サイトを用意しております。

12. 録画・録音の禁止

スクリーンショットを含む録画・録音を一切禁止といたします。

13. リアルタイム配信セッションの視聴

1) 事前準備

1. 本学術集会ホームページ「参加登録のご案内」より、本学術集会の参加登録を行ってください。Web配信ログイン用のパスワードを発行いたします。
2. インターネット環境の準備と設定を行ってください。有線LAN接続を強く推奨いたします。メーカーサポート中のOS、最新のブラウザ以外では正常に作動しないことがありますのでご注意ください。
3. 使用するPCに、Web会議システム「Zoom」をインストールし、アカウントを取得してください。ZoomはWindowsとMacに対応しております。サポートされているOSのバージョンをご確認ください。詳細はWeb会議システム「Zoom」公式ホームページの「Zoomヘルプセンター>初めに>デスクトップ」をご参照ください。
アカウント取得後、マイプロフィールの氏名を参加登録時と同様の氏名（漢字）（例：山田太郎）に変更してください。なお、「Zoom」アプリケーションは頻繁に更新されておりますので、必ず最新版をインストールしてください。

※インストールおよびアカウント取得は無料です。

2) セッション参加の流れ

1. 本学術集会ホームページの「Web配信はこちらから」をクリックし、参加登録時に発行されたパスワードでログインしてください。
※インターネット環境が安定して利用できる場所であれば、ご自身のPCを使用し任意の場所からご参加いただけます。
2. ログインが完了すると配信ページが表示されますので、視聴したいセッションにアクセスしてください。
3. アクセスするとZoomが起動いたします。お名前とメールアドレスを入力して入室してください。
4. 開始時間になるとセッションが開始いたします。
5. ZoomのQ & A機能で質問の入力が可能です。音声による質問はできません。採用の有無は座長に一任とさせていただきます。

14. オンデマンド配信セッションを視聴する場合

オンデマンド配信期間：5月7日～5月31日

1) 事前準備

本学術集会ホームページ「参加登録のご案内」より、本学術集会の参加登録を行ってください。Web配信ログイン用のパスワードを発行いたします。

2) 視聴の流れ

1. オンデマンド配信期間中は、何度でも視聴が可能です。
2. 本学術集会ホームページの「Web配信はこちらから」をクリックし、参加登録時に発行されたパスワードでログインしてください。

3. 閲覧したい演題を選択してください。ポスター発表はPDFデータ（音声なし）、口演発表は動画データ（音声付き）となります。
4. 口演発表およびポスター発表には質問を投稿することが可能です。後日、演者より回答が投稿されますのでご覧ください。また回答の有無は演者に一任させていただきます。

若手新生児科医フェローシップについて

若手新生児科医フェローシップは本学会学術集会に筆頭演者として発表する卒後10年目の医師を対象とし、選考により当該の学術集会を免除するもので、今後の新生児医療の発展に不可欠な若手新生児科医の確保・育成に寄与することを願って設立されたものです。

今年も多数のご応募をいただき、19名が採用されました。該当の演題には★マークで表示しております。